

2023年度

科目名称	老年看護学概論
授業コード	BK209
英語名称	Introduction to Gerontological Nursing
学期	2023年度前期
単位	1.0
担当教員	大西 奈保子 (医療科学部), 大原 裕子 (医療科学部)
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	本科目は老年看護学の基盤となる科目である。ライフサイクルの最終段階である老年期の特徴と老年看護学の目標や基本となる理論等について学ぶ。特に変化してきている高齢者の定義や加齢に伴うからだところと認知機能の低下、社会的側面の変化および家族を含めた社会との関係、基礎となる理論、地域包括ケアの下での保健医療福祉チームの協働と連携や高齢者に対する擁護、エンドオブライフケアなどについて理解を深め、超高齢社会における看護の対象への関心の深まりと援助の方向性について学ぶ。
科目に関連する実務経験と授業への活用	この科目は看護師として高齢者看護の実務経験を有する大西・大原が担当して講義する。
到達目標	<p>本科目はディプロマポリシーの看護を実践するための科学的な専門知識や人間の尊厳を尊重する姿勢に基づいた倫理観にを身に着けるため、以下を到達目標とする。</p> <p>老年期についてライフサイクルの最終段階であることや高齢者に関する定義や統計的特徴から将来予測についても専門知識を活用できる。</p> <p>高齢者についての身体・精神・社会的な特徴について理解し、加齢に伴う身体的変化が高齢者の生活に及ぼす影響について説明できる。</p> <p>高齢者ケアに必要な理論について理解できる。</p> <p>高齢者の健康やアセスメント方法および高齢者のQOLやその要因について説明できる。</p> <p>現在の高齢者の社会保障制度や倫理的課題について説明できる。</p> <p>保健医療チームにおける協働と連携について理解できる。</p> <p>この科目は老年看護学分野の専門科目群の基本のひとつである。</p>
計画・内容	<p>1(6/5) 超高齢社会における高齢者の特徴と老年看護学 (大西; 看護師)</p> <p>2(6/12) 加齢に伴うからだところと社会面の変化(大原; 看護師)</p> <p>3(6/19) 老年期の発達課題と老年看護に活用できる理論 (大西; 看護師)</p> <p>4(6/26) 超高齢社会における社会保障 (大西; 看護師)</p> <p>5(7/3) 超高齢者における権利擁護 (大西; 看護師)</p> <p>6(7/10) 高齢者の健康生活とアセスメント (大西; 看護師)</p> <p>7(7/24) 高齢者事故防止とヘルスプロモーション (大西; 看護師)</p>

2023年度

計画・内容	8(7/31) エンドオブライフケア・まとめ(大西; 看護師)
授業の進め方	パワーポイントを使用した授業形式で、DVDなどを適宜活用する。
能動的な学びの実施	高齢者の理解を深めるため、必要に応じて全員でディスカッションを行い、関心や理解を深める。授業終了時に課題を課す。
授業時間外の学修	授業内容に書いてあるように教科書の該当箇所についてまとめておくこと(予習各1時間程度)。復習は、授業内容や小テストについて再度読み返し整理しておくこと(1回につき1時間程度)。
教科書・参考書	教科書: 系統看護学講座 専門分野 老年看護学(医学書院) 参考書: 1) 高齢者の健康と障害(メディカ出版) 2) 高齢者の看護の実際(メディカ出版) 3) 老年看護学概論(南江堂) 他は授業で紹介
成績評価方法と基準	毎回の課題(20点)や定期試験(80点)から総合的に評価する。
課題等に対するフィードバック	リアクションペーパーや小テストについては、次回授業開始時にフィードバックを行う。学生からのコメントは授業に反映する。
オフィスアワー	CampusSquareを参照
留意事項	高齢者の看護についての基礎となる授業であるので、欠席しないこと。
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	zoomによるオンライン授業と授業動画配信によるオンデマンドを併用する。 授業中課題20%とzoomによる試験80%で評価する。